第六回

2019年10月20日(日)

織田作まつり

Oda saku

◆無料プログラム

【午前10時より】

阪大寄席

(会場:社務所2階和室)

【午前11時半〜午後4時頃まで】

オダサク・マルシェ

(会場:オダサク銅像前)

織田作之助・秋田實に関連する書籍や食品などを販売します。
※オダサク・マルシェは商品がなくなり次第終了。

出店者

- Gazebo Ⅱ「オダ勝つさんど」「プリン工房のプリン」
- +b(プラスベー)「オダサク麦酒」「生玉珈琲」
- 夫婦善哉
- 天下茶屋あられ
- 五代友厚プロジェクト「五代友厚グッズ」ほか

【午後1時より】

オープニング・セレモニー

(会場:織田作之助銅像前)

(織田作之助銅像前にて 和太鼓 雅が初登場!)

2013年、織田作之助生誕百年を記念して建立された織田作之助銅像前で、106回目の誕生日を祝い、大阪の文化・上方芸能の発展を祈念する神事を行ないます。

◆有料プログラム

【午後2時より】

記念講演会・オダサク寄席

(会場:社務所2階和室)

第1部
秋田實と織田作之助　戦争と笑い

★トークライブ
・藤田富美恵(作家・秋田實氏長女)
・井村身恒(オダサク倶楽部代表)

★お座敷芝居
・NPOななの絵本『私設人事相談所』

第2部
オダサク寄席(織田作之助作品ゆかりの演目)
・林家染左　「猫の忠信」(落語)
　お囃子　大阪大学落語研究部

(1)一般入場料　第1部・第2部通し
　・前売り @2,000円　・当日券 @2,500円
(2)協力券 @5,000円
　(第1部・第2部通し券×2枚+出演者のサイン(色紙)付)
(3)団体協力券 @10,000円
　(第1部・第2部通し券×5枚付)

◆オダサク寄席・記念講演会 出演プロフィール

ななの絵本

◆ NPO法人 ななの絵本

NPO法人ななの絵本は、絵本の読み聞かせボランティアや朗読演劇等をしています。ななの絵本のななは、マスコットキャラクターのななのことです。

和太鼓 雅

◆ 和太鼓 雅(みやび)

"太鼓担いでどこまでも"を合言葉にドーンと心に響く太鼓を叩いて26年目の和太鼓雅です。昨年、国立文楽劇場にて、記念コンサートを開催しました。大阪を元気に! 日本を元気に! と大阪らしい太鼓の音づくりを目指して活動中。大阪マラソンの応援太鼓をはじめ2020年東京オリンピック・2025年大阪万博など大阪から世界へ「和太鼓雅」はドーンと楽しい太鼓の音を発信して行きます。タイ国プーケット復興支援コンサート、中国・上海での演奏など海外公演も多数あります。

藤田 富美恵

◆ 藤田 富美恵

1938年(昭和13年)大阪市生まれ。童話作家。秋田實の長女。
帝塚山学院短期大学文芸専攻科卒業。著書に「からほり亭で漫才!」「玉造日の出通り三光館」、編著に「戦争と漫才」「昭和の漫才台本」など秋田實の追想記「父の背中」で第8回潮賞ノンフィクション部門受賞。2017年「秋田實 笑いの変遷」(中央公論新社)で新資料発見により戦時下や終戦後の活動が明らかとなった。「これまで父(秋田實)」関係のエッセイや演芸史を描く中で「父の仕事=「漫才」だと思っていました。ところが数年前、実家の建て替えにより引き取った資料全てを見直しているうち「ちょっと違うな」と思い始めてまとめたのが、本書です。」

林家 染左

◆ 林家 染左

1971年、宝塚市生まれ。
大阪大学文学部に入学。落語研究部に所属。史学科を卒業後、泉佐野市教育委員会学芸員として郷土資料館に携わる。阪神・淡路大震災をきっかけに1996年8月に4代目林家染丸に入門。2007年、第44回なにわ芸術祭新人賞を受賞。NHK連続テレビ小説「わろてんか」で出演者の落語指導に当たった。日本舞踏のほか、寄席囃子の太鼓・笛を得意とし、「紙屑屋」「七段目」も定評がある。兄は芸能史研究家の中川桂。

お問い合わせ先&予約　　オダサク倶楽部
代表/井村身恒　TEL:06-6724-3399(松井)
https://www.facebook.com/OdaSakunosuke/
生國魂神社　TEL 06-6771-0002

※お越しになる際は公共交通機関をご利用ください。